

Guitar&Vocal

秋山 登志夫 旅の途中

アコースティック
テイック

JAZZでもクラシックでもないけれど、
実は誰もが知っている。

そんな"リズム&ブルース"の名曲を中心に、
洋楽・邦楽・オリジナルを交えながらの
ほのぼの・アコースティック・ライブをお届けします。

ライブ



Guitar&Vocal 秋山 登志夫

<http://blues9doki.net>

1972年シンガーソングライターとしてプロデビュー。曲づくりに没頭するが、程なくバンド中心の活動に方向を転換。ソウルやリズム&ブルースのジャンルで注目を集め、1989年の日比谷野外音楽堂「ミラーライト・スペシャル・ブルースカーニバル」にて、パディ・ガイ、ジュニアウェルズ出演時のオープニングをつとめた。その後もスティービーワンダーとのセッションや憂歌団との共演などの経験を経て、独自のスタイルでライブ中心の活動を行っている。ここ数年はアーティストとしての原点に立ち帰り、オリジナルにも力を入れている。プロデビューから40年、アマチュア時代からの音楽活動は45年目に入り、さらにまた一歩、独自の世界へのステップ・アップに向け、日々切磋琢磨している。